

あおもり立志挑戦の会(ARC)



あおもり立志挑戦の会
会長 若井 暁



塾受講後の知事発表内容

- 1期生
県内の知らないことを知った。知る活動の継続活動
あおもり立志挑戦の会を発足
- 2期生
チャレンジすること。個々の活動への発展
- 3期生
次世代への継承。県のユメココ事業からのもっとユメ
ココ事業への発展
- 4期生
行動を起こすこと。つながりを大事にすること。
- 5期生
楽しみながら県内各地の清掃活動を実施。
活動を通じながら継続的な成長



会発足の目的

あおもり立志挑戦の会創立趣旨書

本会は、会員それぞれが、ふるさとを深く知り、ふるさとあおもりを思い、あおもりを元気にする人財を増やす。

会員が各地にて、この会のネットワークを活用し経済や地域づくりにリーダーシップを発揮する。

あおもりを離れても、ふるさとあおもりを思い、ふるさとあおもりを語り、そしてあおもりファンを増やしていく。



会員の業種,職種

- 農業
- 金融機関
- 地方公務員
- 流通業
- 建設業
- 観光サービス業
- 不動産業
- 卸売業
- 製造業
- 印刷業
- 理容業
- 電力業
- 医療・介護
- 人材派遣
- ねぶた絵師
など

会員の地域別構成

- 青森市 42名
- 弘前市 9名
- 八戸市 6名
- 五所川原市 6名
- 十和田市 6名
- 三沢市 3名
- つがる市 2名
- 東通村 1名
- 六ヶ所村 2名
- 野辺地町 1名
- おいらせ町 1名
- 五戸町 2名
- 階上町 2名
- 新郷村 1名
- 県外 4名
- 海外 1名

平成25年1月31日現在 89名

発表テーマ～連携と継続～



あおもりマルシェの様子①



第5期あおもり立志挑戦塾



あおもりマルシェの様子②



もっとユメココ事業の様子

あおもり
立志挑戦
Aomori Risshi
Chousen no kai

「連携」① ～青森県主催「あおもり立志挑戦塾」と「若手農業トップランナー」の卒業生～

あおもり立志挑戦の会

人を巻き込む行動を起こしたい。新青森駅を活性化したい。



(マルシェ副代表) 小田切 勇治

若手農業トップランナー

自ら生産した野菜・果物等を販売しPRしたい。



工藤 昌弘(マルシェ代表)



あおもりマルシェ実行委員会



あおもり立志挑戦の会

あおもりマルシェ

目的

「青森の魅力」を発信することを目的に、新青森駅周辺の保有地を活用した産直市を定期的に開催することにより、農林水産物等の地産地消推進及び新青森駅周辺の賑わいを図る。

主催 あおもりマルシェ実行委員会

開催日 7/8,8/12,9/15,16,10/14

場所 JR新青森駅前

来場者数 15,000名

総売上 719万円



あおもりマルシェ実施の様子



あおもり
立志挑戦

Aomori Risshi Chousen no kai

「連携」②あおもりリーダーネットワーク交流会

平成24年2月14日

「農起業トップランランナー塾」、「浜のマネージャー養成塾」、「あおもり立志挑戦塾」が参加



あおもり
立志挑戦
の会
Aomori Risshi
Chousen no kai

「連携」③ 青森県庁部局横断寺子屋

1. 日 時 平成24年9月27日(木) 15:30～17:15
2. 場 所 青森県庁西棟8階中会議室
3. テーマ 20年後の青森県が生き残る戦略
4. 目 的 県庁の中からの視点だけではなく、民間企業等の立場からの意見などを参考にすること。広ネットワークの形成
5. 方 法 寺子屋参加メンバーとの意見交換会
6. 参加者 青森県庁若手職員19名,あおもり立志挑戦の会5名



「継続」① あおもり立志挑戦塾

塾へのさらなる協力

- ・あおもり立志挑戦の(ARC)会員からの運営資金の一部提供。
- ・グループディスカッション時のファシリテータでの協力。



田中孝二さん(弘前市役所)



工藤 浩さん(東北電力)

継続② もっとユメココ事業

五所川原農林高校(9/11)



工藤栄蔵さん(有)共栄紙工)

七戸高校(11/6)



杉山明子さん(青森市役所)



對馬正人さん
(りんご農家 まっかなりんご)



浄法寺朝生さんが経営する
(株)Jサポートの協力

継続③ 個々の立志挑戦活動



東通★東風塾(地域おこし団体)に参加
工藤浩さん(東北電力)



ご当地年賀はがきで弘前市をPR
秋元駿一さん(やまと印刷株)



環境に配慮した企業の取り組み
白濱道義さん(株十和田ポニー温泉)



震災による県外避難者とのふれあい事業を担当
臼田裕さん(青森県庁)

あおもり
立志挑戦

継続④ 知る活動

10月17日～18日開催
浅瀬石川ダムと黒石市



浅瀬石川ダムと県内の水力発電を説明
石橋職さん(東北電力)



こみせ



浅瀬石川ダム資料館



鳴海酒造

知る活動の発展(例)



東通原子力発電所見学(H21)



見学後、意見交換したい



風力発電所見学(H21)



自然エネルギーの現状を確認



知ってもらおう活動

7月1日 東奥日報主催
「あおもりの未来を考える
～観光・産業・エネルギー～」
シンポジウムパネラーとして参加。

当会の活動紹介とねぶたビズを提
案する。



パネラーの若井会長(青森魚類(株))



8月6日ねぶたBizを実施(みちのく銀行)



青森観光ビデオハネトマスター撮影への協力

7月15日青森公立大学にて



今後の活動

「連携」強化



発展的な「継続」活動



挑戦する仲間の増加



地域の発展のため挑戦し続けます。

